

夢について考える授業が五霞東・西小学校で行われました

1月22日、五霞町商工会青年部主催による(財)日本サッカー協会の「JFAこころのプロジェクト」が五霞東・西小学校で5年生を対象に開催されました。

「夢教室」は、今回で8回目となり、「夢先生」を小学校に迎え、児童たちに「夢」をテーマに授業を行っていただくものです。

夢教室は90分で行われ、前半は、夢先生と一緒に体育館で体を動かして、児童たちは緊張がほぐれ、楽しそうに体を動かしていました。



後半は教室に場所を移し、三浦先生から自身の経験談を交えながら、夢を持つこと、気持ちを伝えることや諦めないことの大切さを教えてい

ただき、児童たちは熱心に授業を受けていました。



今回の夢先生を紹介します。

○三浦 彩佳 先生

12歳で柔道を始め、高校時代に埼玉県柔道大会で優勝、専門学校時代には、東京都柔道接骨師士会柔道整復師大会 個人戦軽量級で連覇を達成。

専門学校卒業後、接骨院に勤務する傍ら格闘技を始め、平成25年11月に女子総合格闘技DEEP JEWELSのデビュー戦で見事勝利を収め、現在は、DEEP JEWELSの他、パンクラスやシュートボクシングの舞台で活躍されています。

五霞中学校、東・西小学校で租税教室が行われました

12月5日に五霞中学校(3年生対象)、6日に東小学校、1月30日に西小学校(共に6年生対象)において租税教室が行われました。

租税教室は、次代を担う児童、生徒が租税の意義や役割を正しく理解し、社会の在り方を主体的に考えるという自覚を育てることを目的としています。

講師の松本幸子さん(古河法人会)の手作り資料では、税金の種類や仕組みが分かりやすく伝えられました。

机や教科書にも多くの税金が使われていることを知った児童は、物を大切にしてしっかりと勉強できる環境に税金の大切さを感じた様子でした。

みなさんが租税教室で学んだことと感じた気持ちや大切にしたいこと、将来、社会で活躍することを願っています。



親と子のふれあい劇場&冬の子ども教室「もちつき」が開催されました



2月4日、中央公民館講堂において、青少年相談員協議会・子ども会育成会主催による親と子のふれあい劇場ミュージカル「ピノッキオの冒険」が開催され、約150名の親子などが鑑賞しました。

テレビや映画などとは違う迫力に、見入っていました。また、歌やダンスで躍動感あふれる舞台を観て、親子で楽しいひと時を過ごしました。

また、劇終了後に開催された冬の子ども教室「もちつき」郷土体験」においては、杵と臼を使ったもちつき体験が行われました。

参加したみなさんは、五霞町産のもち米・きなこ・あんこ・大根を使用したつきたてのもちを試食し、五霞町産の食材を堪能しました。